

先生の非行に、十億でケジメ

“人権侵害はあってはならぬ”
と
もみ消し！ 隠蔽!

職安が、人権侵犯事件(笑い話)を”口止め“。人権相談員が職安の非行と一体となり、もみ消し！ 隠蔽！
市町村長推薦の人格者、人権擁護委員が悪と結託して人権擁護委員法十一條(職務規定)に違反し、もみ消し！ 隠蔽！

先生方の非行の始まりは、1993年公的機関鳥取市職安“口止め” ← 《違反》 違法

90年鳥取市の A(男性)はリコー鳥取工場でバイト作業。その後海外に出て帰国。やはり海外に遊びに行く予定で、使い捨ての求人を探し幽霊会社に所属しライン作業(ワド)働くのはやだ 生き地獄 一年以上経ち93年12月責任者が「仕事がない」とウソの理由でクビ。責任者の話では、リコー社員が A の真面目な勤務態度を問題にしていたそうだ。当時地元では大卒の現場作業員は珍しかったし、責任者も低賃金での皆勤を怪しんでいて真相は、誤解で真面目だからとクビ。不当解雇！人権侵害！でも笑い話。一年以上世話になった礼もあり挨拶して退職し海外に(〇〇)ウレシなアホな解雇事件は落着。ところがラインが鳥取県最大の企業鳥取三洋電機。

長期出国の前に職安に失業保険手続きに行くと、奥村次長が笑い話を“口止め”。役所天下りの父親にも「被害妄想と処理する」と根回し <http://greenvx.jp/kuti.pdf> ← 《違反》 直後、県庁土木の“お偉いさん”が父親を通じて建設会社事務職コネ就職斡旋と通常あり得ない工作。この時は役所がコネ就職斡旋と温情もあり、どーでもいいかと出発。ところが帰国後土方に行ったら「もみ消し！」の噂が伝わってストレス。「どーでもいい」と言っておられず、2年後に公的機関に相談。法務局人権擁護委員連合会、労働基準監督署、行政相談センター、警察が「(大企業様に対する)言いがかり。録音などの証拠を出せ」と職安の《違反》と結託して、もみ消し・隠蔽工作を展開。

公権力の“口止め”など隠蔽工作が違法。論点。

地元は日本一の人権先進県を誇っているのに人権相談施設が市内に6つ。

ジレンマ 先生方は、職安始まりの《違反》との結託を白状すれば、その証言で責任を問われるジレンマに陥り、相談に行けば行く程「もみ消し！ 隠蔽！」と《違反》を繰り返す悪循環。年月を重ねるごとに《違反》は積み重なり、四半世紀後には世界的大企業をもおびやかす巨悪を構築。

会社に電話をかけても一方的に切るし、会社に行っても追い返される。

25年後2018年、砂丘でゴミ拾いをしている、リコー社員に事情を聞こうと

善良なリコーグループの背後には真犯人-巨悪人権行政

2018年リコー鳥取グループ3社は、市役所主催の恒例の行事“砂丘ゴミ拾い”に参加を申し込んでいた。そこで A は「三洋の責任者から聞いたリコーの話、行政が“被害妄想”だの“会社に対する言いがかり”だのと処理したが、一緒にゴミ拾いしながら事情を聞く」とリコーに連絡をした。そして4月15日(日)に砂丘に行ったら、リコーは開催式に参加で、市役所作成の用紙にはリコーの清掃区域は、“オアシス広場”と記されているが、市役所スタッフは「リコーグループは旗を立てていない」と笑っていて、リコー社員と話ができなかった...

RICOHの旗を立てず、
宣伝着をかぶらない策

約4000人参加の市民的行事“砂丘ゴミ拾い”。以前は、RICOHの旗を立てて宣伝着をかぶり鳥取市長など要人挨拶の開催式に。

「もみ消し隠蔽」工作の常套手段
先生が、すでに把握している“事実”を知らないというウソで証拠隠匿の非行。そして証拠を出せ！と申告もみ消しの《違反》←



観光客が訪れるエリアは、砂丘事務所が毎日巡視、清掃を徹底。鳥取の顔砂丘は常に清潔に保全。ゴミはないので、漂流物が流れ着く無人の海岸線に移動中。



巨悪 人権侵害のないまちづくり運動

鳥取地方法務局に行き、四半世紀で百回以上は面談。人権擁護委員は「もみ消し！ 隠蔽！」と人権擁護委員法《違反》で、挙動不審がありあり。

法十一條(職務規定)の組織的違反を察知した旨を、監督官庁に書面で申告。

管轄は法務省人権擁護局、もしくは管区管轄の広島法務局人権擁護部。法務省に資料を何度も送っても、「回答しないことがある」と回答しようとしな。広島法務局人権擁護部の担当者やまだ係長に資料を何度も送付。電話すると「回答はできません」。名前を聞いても「申し上げられません」。名乗ろうしない男性は、初めて電話した時「やまだ」と名乗った担当者やまだ係長...

広島法務局人権擁護部 2020年9月電話録音 <http://greenvx.jp/hirojin2.mp3>

法務大臣国会事務所の秘書さんも説明責任を果たさない。

法務大臣本人が庶民の電話に出た??? 疑惑 <http://greenvx.jp/furukawa.pdf>

全国人権擁護委員連合会・会長も説明責任を果たさず
全国1万4千人・人権擁護委員の連帯責任。

公権力が忖度した鳥取県最大の企業鳥取三洋電機はパナソニックに吸収され解散。パナソニック本社は、Aの電話を担当部門に繋がらない。